

05 間違えてはいけないこと

連日新型コロナウイルス感染症の報道がされていますが、その中にいくつか気になることがありました。陽性判定を受けた方、そのご家族、陽性判定を受けた方がお勤めされていた店舗、陰性判定で療養が解除された方等に対しての、差別や偏見による心ない言動についてです。

目に見えないウィルス、感染がこれだけ拡大している現状で「自分がかからない」というのはまったく根拠がないと言わざるを得ません。むしろ誰がいつ感染してもおかしくないと考えるほうが妥当ではないかと個人的には思います。

できれば感染したくないと誰しもが願っているはずですし、感染したいと思っている方はいらっしゃらないでしょう。憎むべきは、立ち向かうべきは新型コロナウイルスのはずです。しかも一人二人で立ち向かえるほど相手は簡単なものではありません。まさに、今、皆が一丸となる時なのだと感じています。SNS 上では応援メッセージや応援のための取り組みが多くアップロードされています。差別や偏見による心無い言葉で深い傷を負わせるのではなく、支え助け合いながら、一日一日を重ねていかなければならない時なのだと思います。

学校再開予定まであと 2 週間となりました。子どもたちもご家族の皆様も、どうか健康でいていただきたいと切に願っています。